

(別紙4(2))

事業所名 りびんぐ紀水庵作成日: 令和4年7月16日

## 目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	新型コロナウイルス感染症対策の為、書面での開催が多くなり、参加委員の増員が難しい状況であるが、コロナ収束後に向けた参加委員の確保と、ホームの運営だけでなく、地域の問題にも一緒に取り組んでいけるような会議運営への準備を進めていく。	元家族や地域住民、他グループホーム管理者等、委員の増員を図り、テーマを決めてミニ勉強会を行う等、内容の充実を図り、多様な意見や提案が集まる活発な会議運営に取り組んでいく。	12ヶ月
2	11	運営に関する職員意見の反映	新型コロナウイルス感染症対策の為、全員で集まったの会議は中止しているが、コロナの感染状況を見ながら、職員会議の在り方を検討し、職員間の意見交換がスムーズに行えるように取り組んでいく。	ユニット毎に日時をずらしての開催や、少人数ずつに何日かに分けての開催、欠席者も気づきや意見、提案を出して書面参加できるようにするなど、感染症対策をしながらも意思の疎通がスムーズに行えるよう、色々な方法に取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。